ゴミ減量と再資源化のために

10月から資源ゴミ収集がスタート

市は、総合的、長期的にかねてから適正なゴミ処理の効果をあげるため、ゴミの減量化、資源化をめざした収集方法の改善、衛生的かつ合理的に処分するため中間処理施設を設けた最終処分場の早期実現をめざした整備計画と、清掃行政の充実強化を図るための計画を進めています。全市的に「分別収集方式」を定着させるためモデル地区を設けて普及とPRにつとめてきています。いよいよ一部モデル地区（650世帯）で分別収集がスタートします。

今日の都市の発展、消費活動の活発化、科学技術の進歩、生活様式の向上にともない排出されるゴミの量は、増加するとともにその質の多様化は、全国的な都市問題となっており、留萌市も例外ではありません。

ライフスタイルの変化により、総合的、長期的な見通しを立てて、ゴミの特性に合った処理方式を確立し資源化と再利用をめざしていかなければなりません。

市内の各家庭から出されているゴミの量は、平成三年度で一万二千六百十四トンで一人一日あたりの排出量は全国平均（九百二十グラム）より多い一〇九一グラムのゴミを出しており、年々増加しているのも現実ですが、一方でまだ十分に使用出来るもの、回収により資源として活用出来るものが相当量含まれているのが現状であり、これらを有効に利用し、きれいな街づくりのためにもゴミの減量化、再資源化を推進していくことが急務になっています。そのために必要なのは、ゴミを出す時点での市民のみなさんのご協力なのです。

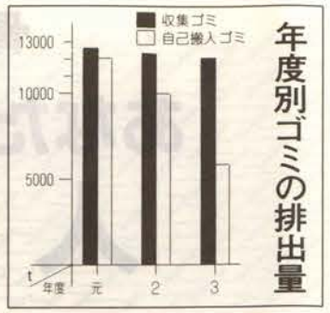
ゴミの再資源化

何気なく毎日出しているゴミ、でもちょっと待ってください。ゴミの中身をよく見ると、十分使えるもの分別収集などで回収すれば資源化できるものも少なくありません。

これらの資源を有効に再利用（リサイクル）する運動を進めることは、①ゴミの減量に役だち、②資源を大切にする心を育て、③地域のコミュニケーションを深め、④美しく住みよい環境をつくる、といった大きな効果があります。

わたしたち一人ひとりの意識の持ち方一つで、限られた天然資源やエネルギーの有効な利用のほか環境保全に大きな効果をもたらします。

年度別ゴミの排出量



さまざまに活用される資源ごみ

ごみの中には資源として再利用できる有価物がかなりたくさん混じっていますが大きく分けて、缶類、びん類、紙類（古紙）の3種類があります。

●かん類

ジュースや缶詰などの空き缶は、溶かして再びかんを作る原料とすることができます。空き缶を再利用すれば、鉄鋼石やボーキサイトなどの原料から新たにかんを作るのに比べて、はるかにエネルギーの節約となります。例えばアルミ缶などを溶かして再生すれば新たにアルミニウムをつくるのに比べ、わずか3パーセントのエネルギーしかかからず新しいかんを作ることができます。

●びん類

ガラスびんは、そのまま洗って再利用したり、細かく砕いて新しくびんを作る原料として再利用することが出来ます。

ビールや日本酒などの酒びん、コーラなどの一部の清涼飲料水のびんは、販売店で引き取り再び使用されます。また、清涼飲料水や調味料など使い捨てびんも再びびんを作る原料として使えます。

このように、回収された資源ごみは私たちのくらしのさまざまな分野で有効利用されています。

●紙類（古紙類）

不用になった新聞、雑誌、段ボールなどの古紙は再びパルプとして利用することができます。古紙パルプは新しく紙をつくる原料となり、再生紙として生まれ変わります。回収された古紙1トンは立木（直径14センチメートル、高さ8メートル）に換算すると約20本分に相当します。森林資源の有効利用と製紙原料の確保といった面からも手軽にできる自然保護運動にもなるわけです。

●ゴミ減量と水質汚濁

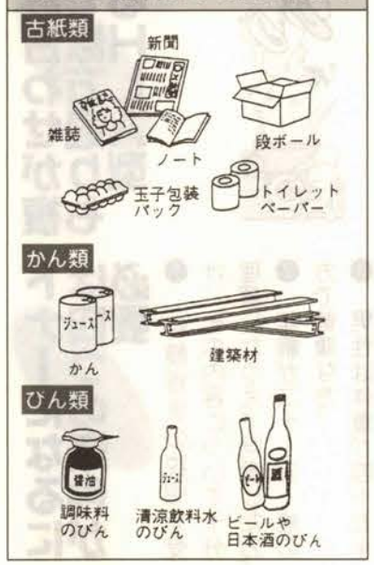
台所からでる生ゴミは水質汚濁の第一原因です。わたしたちは、炊事や洗濯、ふろなどに多くの水を使い、さまざまな形で川や海などに流しています。エネルギー多消費の中に浸って、ゴミが土を水を大気を汚しています。快適で便利な暮らしとは、こうしたごみ生産の上に成り立っています。もう一度、環境への負担を少しでも少なくする暮らしを市民一人ひとりの知恵で工夫していかなければなりません。油を流さないためには、生ゴミを少なくするためには、洗剤はなど今取り組めることがたくさんあります「暮らしの総点検」を行いながら身近な環境にやさしい生活を考えてみてはいかがでしょう。

コンポスト助成のご利用

市では、ゴミの減量化を推進するため、生ゴミを家庭内において堆肥化し再利用できる生ゴミ堆肥化容器（コンポスト）の購入に対して助成金を交付しています。一世帯一個（130ℓ以上のもの）助成金額　二千五百円印鑑持参の上、環境公害係までお申し込み下さい。

なお、申し込みが多く次年度助成となる場合がありますのでお早めにお申し込みください。

空き缶プレス機の貸出

留萌市公衆衛生推進委員協議会では、「きれいなまちづくり」空き缶リサイクル運動を推進するため「空き缶プレス機」を購入し、地域「コミュニティセンター、各公共施設等に設置しております。また、町内会地域での回収活動にご利用いただける貸出用プレス機もありますので、地域で広くご利用いただきリサイクル運動が展開されますようお願いいたします。

回収された資源ゴミはこれらの原料として使われます